

放課後子ども教室「開級式」及び「子ども会議」

6月29日(月)今年度で4年目となる放課後子ども教室(地域学校協働本部事業)の開級式が、第一小学校体育館で行われました。

放課後子ども教室は、地域の方々の協力を得ながら、学習やスポーツ・文化活動の多様な経験活動を通して、子ども達が安心・安全な地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進することを目的として、一小・二小合同、学区別、児童クラブとの連携型で月一回の開催を予定しています。今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により6月より開始し、2月の終了で全9回の開催予定となります。開級式後、出席児童77名は、グループに分かれ自己紹介や「爆弾ゲーム」を行い、学区を越え互いに交流を深めました。また、子ども会議では、



自己紹介をする参加児童



開級式での教育長あいさつ

今年度の計画の中に「運動の日」があることから、どんな運動がしたいかについて意見交換が行われ、グループの代表がまとめた内容を発表しました。子ども達の意見を参考に、楽しく参加できる「運動遊び」を検討したいと思います。たくさんの方と触れ合い多くの経験を積み、たくましく成長してほしいと思います。

保育所七夕まつり

7月7日(火)に保育所ホールにおいて、七夕まつりが行われました。今年はコロナウイルス感染症の影響で縮小しての実施となりました。

最初に、パネルシアターで七夕の由来の話聞いた後、クラスの代表のお友達が先生と一緒に、願い事をかいた短冊の紹介をしました。

最後にみんなで「たなばたさま」を歌い七夕まつりを楽しみました。みなさんの願い事がかなうといいですね。



「たなばたさま」を歌う子ども達

社会を明るくする運動

この運動は、全ての国民が犯罪や非行の防止と犯罪や非行を犯した人の更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない安全で安心な地域社会を築くための全国的な運動で、今年で70回目を迎えます。

7月2日(木)白河地区保護司会の方々が役場を訪れ、犯罪のない明るい社会作りに協力を求め、内閣総理大臣及び福島県知事からのメッセージが久保木村長に伝達されました。



久保木村長にメッセージを手渡した保護司の皆さん

赤十字奉仕団員・民生児童委員が駅前除草を実施

6月20日(土)早朝、泉崎村赤十字奉仕団の皆さんが村の玄関口である泉崎駅前周辺の環境美化を目的に除草作業を行いました。

この除草作業は毎年5月に村民生児童委員協議会の協力を得て実施していますが、今年は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により一カ月遅れての実施となりました。今回は、合わせて約50名が参加しました。



除草作業を行った奉仕団員と民生児童委員



授章した菊地さん(右)と久保木村長

菊地幸次さん 少年補導栄誉金章受章

菊地さんは平成元年度に少年補導員として委嘱を受け、以来、31年にわたり、少年の非行防止活動に尽力されました。この功績に対し、警察庁長官・全国少年警察ボランティア協会会長連名表彰となりました。泉崎村では、初の受章となります。

受章報告のため役場を訪れた菊地さんは、久保木村長にこれまでの活動経過や受章までの経過等について報告し、「今後子ども達の安心安全を守るため活動を続けたい。」と話していました。

鳥峠の自然を守る会

鳥峠の除草清掃活動実施

7月5日(日)鳥峠の自然を守る会(中村勝利会長、会員数25名)が鳥峠の遊歩道の草刈り作業とトイレの清掃活動を実施しました。

この活動は平成28年発足以来、毎年恒例で今年で5回目となり、梅雨時期で雑草が伸びる6月下旬から7月上旬にかけて実施されています。

会員の多くは、毎日鳥峠の遊歩道を歩いて頂上まで登っており、季節の草花が咲き渡っている鳥峠の遊歩道管理をしながら移りゆく季節を楽しんでいます。

当会では、春に「かたくり祭り」、夏と秋には「子ども自然体験会」、冬は「初日の出を見る会」など季節ごとに行事を行い、鳥峠の魅力を発信していますが、今年には新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、密集する事業を自粛しています。



鳥峠の自然を守る会の皆さん



トイレ清掃中の会員



除草作業中の会員

株式会社福南建設

村教育委員会へ寄付金

7月10日(金)役場にて村内企業である株式会社福南建設の吉田喜一会長より寄付金が贈呈されました。

寄付金は村の教育の振興に役立てて欲しいという吉田会長の希望で久保木村長と鈴木教育長に手渡されました。

吉田会長と福南建設の皆さんの想いを大切に、村の教育活動の推進に努めてまいります。



寄付を手渡す吉田会長(中央)

“環境にやさしいものづくり”



ISO9001:2008、ISO14001:2004 認証取得

創造と挑戦 の企業集団

「お客様第一」に徹し
更に高い技術と
品質向上を
目指します。



代表取締役社長 渡邊陽一郎

福島工場 / 福島県西白河郡泉崎村大字泉崎字坊頭窪1番地
☎0248-53-3491・FAX0248-53-3493
第二福島工場 / 福島県西白河郡泉崎村大字泉崎字山崎山1番地3
☎0248-54-1618・FAX0248-54-1619
白河工場 / 福島県白河市菅根月ノ入1番地21
☎0248-21-1401・FAX0248-21-1404
白河第二工場 / 福島県白河市菅根月ノ入1番地21
☎0248-28-5061・FAX0248-28-5064
本社 / 埼玉県さいたま市大宮区土手町2丁目7番2
☎048-650-6051・FAX048-650-5201
<https://www.asahi-rubber.co.jp/>

幼稚園七夕まつり会

7月7日(火)幼稚園で

「七夕まつり会」が行われました。ホールに飾られた笹竹には、親子製作の短冊や、子ども達が一生懸命に作った笹飾りが飾られ、華やかな七夕の雰囲気味わいました。

集会では、代表の子ども達による願い事の発表、先生方の出し物であるブラックスシアターを見て、「たなばたの歌」をみんなで歌いました。保育室に戻ってからはアイスもほおばりました。

子ども達の短冊には、一人ひとりの純粋な願いが込められています。子ども達の願い事、保護者の方々の願い事が叶いますように…。



園長先生から七夕の話を聞きました。

今日の晩御飯 <鶏マヨポン>

令和元年度わが家のアイデア料理コンクール入賞作品⑦

★★★ 今月おすすめレシピ アイディア賞 嶋村美香さん・智子さん ★★★

材料(4人分)：鶏もも肉…600g、長ねぎ…1本、水菜…1株、塩…小さじ1/2、こしょう…少々、料理酒…大さじ1、おろしニンニク…大さじ1、片栗粉…大さじ2、マヨネーズ…大さじ3、ぽん酢大さじ2



◆コメント

油の代わりにマヨネーズを使うことで、大人から子どもまで好きな味に仕上がっています。

◆作り方

- ①水菜を5センチ位に切り、お皿にまんべんなく敷いていく。
- ②長ねぎを4センチくらいのぶつ切りにする。
- ③鶏もも肉を一口大に切る。
- ④③をボウルに入れ、塩、こしょう、料理酒、おろしニンニクを加えてよく揉みこみ、下味をつけておく。
- ⑤④に片栗粉を入れてまぶしていく。
- ⑥フライパンを中火で熱し、マヨネーズを大さじ1.5程度入れ、マヨネーズが溶けたら、皮を下にして鶏もも肉を焼く。
- ⑦⑥に焼き色がついたらひっくり返し、長ねぎを入れてフタをし、中火〜弱火で5分程度焼いてフタをとる。
- ⑧⑦を強火でさらに焼き、残りのマヨネーズ大さじ1.5とぽん酢をフライパンに円を描くように投入し、炒める。
- ⑨⑧が炒め終わったら、水菜の敷いてあるお皿に盛りつけて出来上がり。

工事なんでも御相談ください(見積り無料)

駐車場工事・アスファルト舗装工事
コンクリート工事・土留工事・建物解体工事
フェンス工事・田・畑・盛土工事・下水工事
建築工事などその他

☆気軽に御相談ください。

株式会社 福南建設

☎969-0101 泉崎村大字泉崎字大山41-7

☎ (0248) 53-2506

FAX (0248) 53-3438